

令和7年度

# 東山開晴館 学校だより 7月号

令和7年7月1日

京都市立開晴小中学校

東山開晴館

校長 野村 昌孝

## 子どもが育つために必要なもの

校長 野村 昌孝

7月に入り、今学期も残すところ3週間となりました。子どもたちが楽し  
みにしている夏休みも目前に近づいてまいりました。

さて、私が小学生の頃、夏休みにはとにかく外が暗くなるまで遊びまわ  
っていたことを覚えています。朝のラジオ体操から始まり、ザリガニやカエ  
ル等々の虫を探ったり、公園で野球をしたり、泳ぎに行ったり等々、本当に  
楽しかった思い出しかありません。それを考えると、今の子どもたちは長い  
夏休みを実際どのように過ごしているのでしょうか。

先月、6年生自然体験宿泊学習の引率で福井県若狭へ行きましたが、  
そこでこんな光景を見ました。ある子が海でカニを見つけたところ、それを  
聞きつけた子が多く集まり、一匹のカニをみんなでじっくり見ているので  
す。それはそれは真剣な様子でした。その後先生の「集合です、戻りなさい！」  
という声に渋々戻っていったのですが、興味津々で目の輝いている  
子供たちの姿を見ることができ、何かほっこりしました。

子どもが育つ上で大切にしなければならないことはたくさんあります  
が、その中でも特に重要なものとして、子どもの「好奇心」があるように思  
います。でも好奇心とはこちらが与えるものではなく、すべての子どもがす  
ぐに持っているものなのです。ですから私が宿泊学習で見た子どもの姿  
はごく普通の姿であって、それが本来の子どもの姿であるように思いま  
す。子どもというのは、まさに「好奇心のかたまり」といえます。そして好奇  
心があれば子どもというのは自然に学んでいく。しかし、この子どもの好  
奇心はなぜなくなってしまうのか。その一番の原因是我々大人たちの声掛  
けにあるのではないかと思うのです。

劇作家の平田オリザ氏は、先日次のようなお話をされていました。

「よく親が子どもに掛ける『勉強しなさい!』という言葉、この『勉強しな  
さい』という言葉を“毎日”繰り返し掛け続けるのは、時に逆効果になっ  
てしまうこともある。場合によっては子どもの好奇心を奪ってしまうことにもな  
る。子どもは好奇心さえあれば自分で学ぶんです。自分で伸びるんです。」

私たちがしなければならないことは何なのでしょうか。それは、子どもが  
本来持っている好奇心を育てていくことであり、『学びたい』と思う気持ち  
をしっかりと子ども自身の『学び』につなげていくことなのではないかと思  
います。あらためて「子どもとは好奇心があれば自ら学んでいくもの」とい  
うことをしっかりと理解し、子どもの好奇心を育んでいくような声かけを、  
保護者と学校が一致していきたいものです。

時代が変わっていっても、子どもが持っている好奇心は今も昔も変わ  
りません。今年の夏休み、好奇心旺盛な子どもたちが夏休みを十分に満喫  
し、始業式には目を輝かせて登校してくるのを教職員一同迎えたいと思  
います。

## 【新着任の教職員のお知らせ】

新たに着任した教職員を紹介します。

8年担当 駄田井 大伊志(だたい たいし)

今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 7月おもな学校行事

日	曜日	行事
1	火	1年給食試食会 7年科学C学習 5年南部風鈴愛てる会
2	水	
3	木	委員会④
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	6年租税教室2~4限
8	火	7年華道体験AM 1学期前期部活最終日
9	水	
10	木	個人懇談会 ※1st5・6限カット、2nd3rd6限カット
11	金	個人懇談会 ※1st5・6限カット、2nd3rd6限カット
12	土	
13	日	
14	月	個人懇談会 ※1st5・6限カット、2nd3rd6限カット 9年薬物乱用防止教室
15	火	個人懇談会 ※1st5・6限カット、2nd3rd6限カット 7年和装体験3・4限、非行防止教室5限
16	水	個人懇談会 ※1st5・6限カット、2nd3rd6限カット
17	木	5・8年情報モラル教室
18	金	1学期終業式 給食終了
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	夏季休業(～8月25日) 授業予備日
23	水	授業予備日 (小学校全市交流会(バスケットボール))
24	木	
25	金	PTA草抜き・水鉄砲遊びの会 (小学校全市交流会(バスケットボール))
26	土	
27	日	
28	月	水泳記録会(6年)
29	火	
30	水	
31	木	

## 8・9月の主な行事予定

8月26日 2学期始業式・給食開始

8月27日 4限授業

9月18・19日 第2回定期テスト(7~9年生)

9月29日 京都フェスティバルオブピース(4年)

## 第1学期終業式

7/18(金)は全校4時間授業です。

通常通りの登校後、

1校時 大掃除または通常授業

2校時 1学期終業式

3校時 大掃除または学級活動

4校時 学級活動

(給食あり)

13:25 全校下校

(後期課程通常通り部活動)

16:00 完全下校

## 第2学期始業式

8/26(火)は全校4時間授業です。

通常通りの登校後、

1校時 2学期始業式

2校時 学級活動

3校時 通常授業

4校時 通常授業

(給食あり)

13:25 全校下校

(後期課程 部活動なし)

13:35 完全下校

京都市立開晴小中学校【東山開晴館】

京都市東山区六波羅裏門通東入多門町 155

TEL (075) 533-8811 FAX (075) 551-1522

## 9年生修学旅行

5月16日（金）～18日（日）の2泊3日、沖縄県へ修学旅行に行ってきました。「いちゃりばちょーでー（出会いは皆兄弟）」というスローガンのもと、歴史・文化・自然、そして人とのつながりの大切さを学びました。

1日目はガマ入壕体験や平和祈念公園を訪れ、沖縄戦の悲惨な歴史、命の尊さ、平和の大切さを実感しました。実際にガマの中に入り、当時の人々の苦しみを肌で感じることができました。2日目は美々ビーチでのレクリエーションや遊泳などを通じて、自然の美しさと仲間との絆を深めました。さらに、民泊体験では現地の方々と交流し、沖縄の暮らしや温かい人柄に触れることができました。「いちゃりばちょーでー」の言葉どおり、初めて会った人とも心を通わせることができた貴重な体験でした。3日目の国際通りでの班別研修を行い、自主性や協力の大切さを学びながら沖縄の魅力を発見しました。

3日間を通して得た学びや出会いを大切にし、開晴での9年間の学びの締めくくりである卒業式や自らの進路選択にいかしてほしいと思います。



## 6年生宿泊学習

6月7日（土）～9日（月）の2泊3日、福井県小浜市にある国立若狭湾青少年自然の家へ宿泊学習に行ってきました。ゴールデンウィーク明けから、準備を進めてきました。1年生を迎える会の練習や学級旗の作成を同時に進めてきましたが、休み時間なども活用していました。準備を進める6年生の顔つきは真剣そのもので「みんなで楽しみたい。成功させたい。」と、いう熱い思いを感じました。当日は、天気にも恵まれて全力で楽しんでいました。しかし、これまでの宿泊学習と違ったことがありました。それは、ただ楽しむのではなく友達を気遣う姿を見ることができたところです。

- ①前に人が出て話し始めると静かに聞き、話し終わると自然と拍手をする。
- ②重たいものを運ぶときも自然と手助けをする。5分前行動が当たり前にできること。
- ③何より嬉しかったことはみんなが自然と「ありがとう」と言えたこと。

まだまだたくさんの「気遣い」がありましたが、宿泊学習で学んだことを日常生活に生かしてStep Upしてほしいと思います。2学期には体育大会・文化祭などの行事も控えています。一つのものをみんなで作り上げることの喜びを感じられるよう、6年生学年団でサポートしていくたいと思います。さらなる飛躍を期待しています。



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として  
古紙回収等へ！